

2018 年度明治大学 国際化サポート海外留学奨励金報告書

所 属	経営学部 2年
研修名	短期海外研修（北京大学）
報告書	
<p>1 か月の留学の成果としては、中国語のスピーキング能力が格段に上がりました。日本の教科書で習った語彙だけでは、日常生活を送るには不十分で、北京大学の教科書や授業内、中国の方々のコミュニケーションを通して語彙が増えました。中国には、普通語の他にも北京語、広東語など多くの話し方があるため表現の幅が広がりました。また中国の方と話す中で、いかに自分が日本人としての物差しのみで、ものごとをはかっているかがわかりました。中国や日本の歴史的背景も含めて、両国についてより詳しくなりたと思いました。</p> <p>午前中は授業を受け、午後は日々カフェに通い授業の予習・復習をしました。奨励金を受給してことでお小遣いに余裕が持てたので、カフェ巡りをしながら快適に勉強をすることができました。またその合間に観光もしました。携帯決済の便利さや中国の経済活動・日常生活のスピードの速さや人口の多さを感じ、とても魅力的でした。日本は中国とは状況が違うので同じようにできませんが、中国の発展した高い技術を日本に用いてビジネスをやってみたいと、将来の展望を抱くことができました。</p> <p>帰国した後は、今までの勉強法ではなく、听写や作文・実際に話すことを中心に勉強したいと思いました。</p>	
写真貼付（1枚）	
<p>万里の頂上で、現地アドバイザーの方に撮って頂きました。中国人のおじさんに話しかけて笑っているところです。</p>	
	